

製品名: ネクチン 2 (11O15) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14530**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	58kDa

抗原情報

遺伝子名	NECTIN2
別名	HVEB; PRR2; CD112; PVRR2;
遺伝子 ID	5819.0
SwissProt ID	Q92692
免疫原	ヒトネクチン 2 の組み換えタンパク質

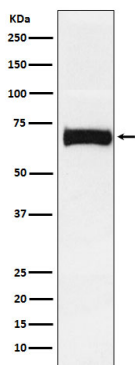
背景

細胞接着タンパク質と考えられる。T細胞シグナル伝達の調節因子。結合する受容体に応じて、T細胞機能の共刺激因子または共阻害因子となる。CD226に結合すると、T細胞の増殖とIL2、IL5、IL10、IL13、IFNGなどのサイトカイン産生を刺激する。PVRIGと相互作用すると、T細胞の増殖を阻害する。これらの相互作用は競合的である (PubMed:26755705)。細胞接着タンパク質と考えられる (PubMed:9657005)。

研究分野

免疫学

画像データ



SW480 細胞溶解物中のネクチン 2 発現のウエスタン ブロット分析。